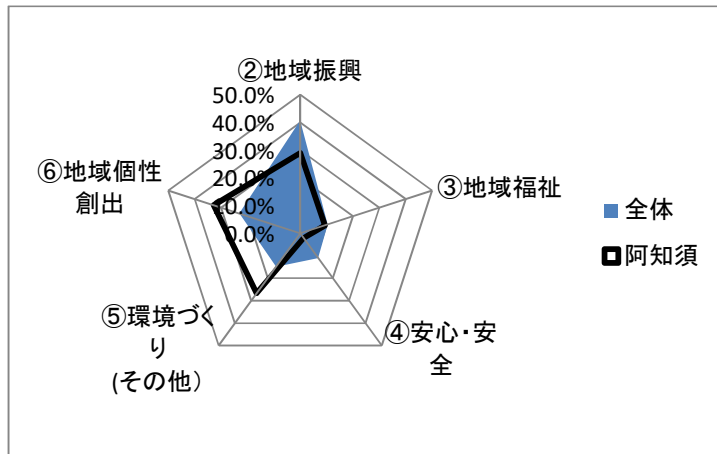


阿知須地域づくり協議会 地域づくり交付金事業概要(令和4年度)

■地域の情報

地域人口	9,206人	自治会数	31
世帯数	3,646世帯	自治会加入率	79.2%

※数値は、令和5年4月1日のもの



■決算状況

交付金配分枠	11,855,000 円
交付金決算額	11,855,000 円
その他収入	212,429 円
交付金決算額/配分額	100.0%

各分野の決算

①協議会運営	4,114,308 円
②地域振興	1,465,089 円
③地域福祉	473,280 円
④安心・安全	107,240 円
④安心・安全(土木工事)	2,902,000 円
⑤環境づくり	1,347,559 円
⑥地域個性創出	1,657,953 円
決算総額	12,067,429 円

■地域づくりの活動方針(テーマ)

支えあう心 住みつづけたいまち あじす

■総括

阿知須地域づくり協議会は、第3次阿知須地域づくり計画策定後2年目を迎え三つの事業部会(地域振興・地域個性創出、環境づくり、地域福祉・安心安全)がこれまでの各部会の事業活動を評価・改善・見直しを図ることで、新たな事業活動の計画を視野に入れながら検討していたが、コロナ禍の折、人集めにも制約もあることから、事業活動の実施に向け苦慮するところも多く、部員の意気込みは感じつつも思いが叶わない痛ましきもあった。しかし、年度後半は、コロナも収まりの兆候が見え予定の事業活動を積極的に取り組んでいた。このことは、来年度に向けてのエネルギーになることを確信するところである。

■分野別事業名

① 協議会運営	協議会運営
② 地域振興	人権教育推進支援事業、生涯学習・スポーツ支援、人材育成、情報発信、食と農の関係づくり
③ 地域福祉	子育て支援、健康づくり推進支援、青少年健全育成、高齢者対策事業、支えあい意識の向上事業
④ 安心・安全	地域防災意識向上、メール配信、土木工事
⑤ 環境づくり	環境美化推進、地域内観光資源整備
⑥ 地域個性創出	あじす発信イベント支援、文化を守り継承発展させる支援、文化を高める支援、地域を元気にする支援

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	人材育成	決算額	642,000円
	目的	「みんなが主役元気のあるまちをめざして」		
	実施内容	阿知須まちづくり応援事業実施団体支援(3団体) 阿知須中学校PTAが取り組む生きる力(地域の子供達)を育む講演会への支援 地域を支える人材確保のための学習活動の一環としてAJISUカレッジの開催		
	実施時期	令和4年4月1日～令和5年3月31日		
	参加人数	600人		
	成果	応援事業の取り組みなど、元気なまちづくり推進のための事業に多くの住民の参加があった。		
	評価	地域における人づくりを基本とし、そこから交流のまちづくりへと期待が出来る。		
	今後に向けて	人づくりを地域づくり協議会の重要課題として取り組む。		
②	事業名	地域内観光資源整備	決算額	1,013,466円
	目的	「みんなで創るきれいなまちをめざして」		
	実施内容	あじすふるさとの丘公園への取り組み(竹藪伐採で環境整備、桜園の草刈り、アジサイ道路(遊歩道)の管理、整備、竹粉碎機の活用と、粉碎機で生成した竹粉の活用。)		
	実施時期	令和4年4月1日～令和5年3月31日		
	参加人数	300人		
	成果	地域の自然環境を活かしながら、交流のまちを目指す事業・活動として地域の皆が着目するようになった。		
	評価	季節ごとの人の訪れも多くなり、地域の自然を活かし交流のまちを目指す目標意識が高まってきた。		
	今後に向けて	今後もあじすのふるさとの丘公園への取り組みを進めていく。		
③	事業名	あじす発信イベント支援	決算額	1,254,988円
	目的	「すばらしい阿知須の財産を守り人財を活かすまちをめざして」		
	実施内容	阿知須の文化を発信し、地域振興を目指す事業(新庁舎メモリアルフェスティバル、あじすふれあいまつり、ひなもんまつり)を支援		
	実施時期	令和4年4月1日～令和5年3月31日		
	参加人数	17,000人		
	成果	コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりの開催となったイベントは、感染対策に留意徹底し開催したことから、参加者も安心して会場内で楽しみ交流を図ることが出来た。		
	評価	コロナ禍でのイベント開催は不安を持ちながらの開催であったが、地域の元気を取り戻す気持ちが勝り、従来よりも熱気の高まりを感じる事が出来た。		
	今後に向けて	新たなイベントの目的、運営方法、発信方法等について再検討する必要がある。		